

2020年5月7日

在校生・保護者の皆さま

東京都市大学付属中学校・高等学校
校長 長野 雅弘

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校期間の延長等について

平素より、本校教育活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、5月4日に政府が表明した「緊急事態宣言」の延長及び翌5日の東京都知事の要請に基づき、学校法人五島育英会理事長より、臨時休校期間を5月31日（日）までを予定として延長する旨の通知がありましたので、お知らせします。以下に休校に関する内容について記載しますのでご確認ください。

生徒諸君、保護者の皆さまにおかれましては不安も多々あるかと存じますが、状況をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

記

1. 臨時休校期間 5月7日（木）より5月31日（日）

2. 臨時休校期間中の学習等について

(1) 本校教員による映像授業の配信について

- ① かねてよりお伝えしてまいりましたとおり、通常授業の代替として、映像授業の配信を行います。当面は、双方向型授業ではなく、本校教員が録画した授業を生徒へ配信する形式となります。なお、映像授業は1週間視聴可能です。
- ② 映像授業は、高2・高3へはClassiによる配信、中1～高1へはMicrosoft365(旧名Office365)による配信となります。中1～高1生だけではなく、高2・高3生もMicrosoft365の登録を行ってください。Classiにサーバーダウンなどの不具合が生じたときに、Microsoft365を利用することがあります。
- ③ 映像授業の配信スケジュールや受講方法については、Classi(高2・高3)、Microsoft365(中1～高3)に5月7日(木)8時30分以降にログインして確認してください。
- ④ 映像授業で使用するプリント等がClassiやMicrosoft365でアップロードしてある場合は、必要に応じて自宅等でプリントアウトしてください。なお、教材プリントが多い科目については、別途学年から自宅に郵送する場合があります。その連絡もClassiやMicrosoft365で連絡します。

(2) 課題の提出等について

課題についてはClassiやMicrosoft365の各学年のページや映像授業で指示しますので、期限までに提出してください。

(3) 成績について

映像授業は平常授業の代替として行いますので、受講状況や課題の提出は平常点として扱います。また、授業内容は学校再開後に行われる定期試験範囲となります。

(4) ウイングネットの学習動画について

ウイングネットの視聴期間を延長します。学校が再開し、平常授業が実施できるようになるまで、視聴費用は学校が負担します（教材については個人負担）。授業担当者によっては、視聴を指示する場合があります。また、学習内容の理解を深めるために予習や復習用として積極的に活用してください。

3. 臨時休校後の予定

4月25日（土）に学校ホームページで年間の行事予定表を掲載しましたが、これは、5月7日（木）に学校が再開された場合のものでした。6月1日（月）学校再開とする場合の行事予定については、あらためて学校ホームページにてお知らせします。

4. その他

- (1) 休校期間中は検温などの健康観察を怠らず、不要不急の外出を控えて、配信授業を中心に計画的に学習に取り組んでください。生徒の登校は原則禁止とし、部活動は一切禁止とします。
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大防止のために、専門家会議の示した「新しい生活様式」の実践例に沿った生活を心がけてください。
- (3) 生徒本人や同居する家族が新型コロナウイルスに感染していると診断を受けた場合は、速やかに学校に連絡してください。
- (4) 本校教職員も新型コロナウイルス感染拡大防止のために、在宅勤務を含めた特別な勤務体制をとっております。各学年では当番の教員が出校しておりますが、電話でのお問い合わせ等は、原則10時～14時の間にお願いします。
- (5) 日々状況が変化していますので、今後、臨時休校期間等の変更の可能性があります。随時学校ホームページを確認してください。

以上